



浮羽中学校通信

～ 立志・挑戦・感動 ～

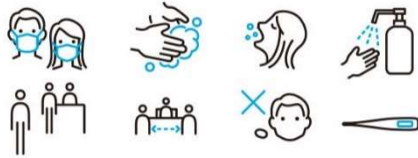
うきは市立浮羽中学校
第 26 号
令和4年1月31日発行
文責 校長 金子 敬尋

対策をしっかりとして毎日の生活を

早いものでもう1月が終わります。令和3年度も2月と3月を残すのみとなりました。ついこの間、お正月を迎えたばかりのような気がします。そして早いと言えば、新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大です。わずかの間に爆発的な感染の広がりを見せています。子ども達には伝えましたが、もう他人事ではありません。近隣の市郡や学校では、休校や学級閉鎖をしているところが出ています。浮羽中学校もいつそうなるのかわかりません。修学旅行の延期、部活動の対外試合禁止や朝の活動の中止（部活動は本日から放課後の活動も中止になりました）、授業での合唱活動の中止等、今学校の活動にいろいろな制限がなされていますが、さらに制限が出てくる可能性もあります。先週は子ども達に、友達の家遊びに行くことや市外等へ外出することなどをしばらく控えるように伝えました。大人

もそうですが、子ども達は窮屈な生活になっています。しかし、ここをがんばっていかねば、これからの子ども達の教育活動が十分にを行うことができなくなってしまいます。

学校では、毎日の授業や部活動で十分に感染症対策をとるように再確認しています。ご家庭でも毎日の検温や手洗い・うがい、換気等の感染症対策を怠らないよう注意していただきたいと思います。この苦しい状況が終息するまで、すべての人達で協力して日常・学校生活を送っていかねばならないと思っています。



駅伝大会がんばりました ～ 筑後地区中学校新人駅伝競走大会 ～

1月13日（木）、大牟田市諏訪公園で筑後地区中学校新人駅伝競走大会が行われました。浮羽中学校からは陸上競技部の男子チームが出場しました。1区と6区が4km、2～5区が3kmの6区間20kmのコースでした。新人大会なので1・2年生の出場でしたが、コロナ禍で練習不足であるにもかかわらず全員が力走しました。応援も声を出すことができず拍手のみでしたが、走っている選手に気持ちが伝わる熱い応援ができました。その中で、1区を走った2年生の今村仁君は区間賞の走り、出場校37校の中でトップでタスキを渡すことができました。出場した選手のみなさん、応援をしっかりとがんばった陸上部のみなさん、本当にお疲れさまでした。



今年度最後のお弁当の日 ～ 自分でつくる My 弁当の日 ～



1月28日（金）は「第3回 自分でつくる My 弁当の日」でした。1月24日から30日が全国学校給食週間となっており、浮羽中学校も1月24日（月）から28日（金）までを給食感謝週間と設定し、取り組みを行いました。その一つとして「自分でつくる My 弁当の日」を行いました。テーマは「感謝の気持ちを込めた弁当を作ろう！」で、日頃給食を作ってくださる給食調理員の方や、家でご飯を作ってくださる家族の方に感謝の気持ちを持ったり伝えたりすることが目的です。子ども達にはアンケートも書いてもらい、お弁当作りの振り返りもしています。子ども達がアンケートに書いた感想には、栄養教諭の古賀先生が一人一人にコメントを書いています。子ども達の中にある“感謝”の気持ちが、少しでも膨らんでくれたらいいなと思っています。

また、給食感謝週間の最初の日には「給食感謝式」を行い、給食調理員の方に子ども達から感謝の気持ちを伝える予定でしたが、コロナ禍の中で行うことができず延期しました。給食感謝週間は終わっていますが、3年生が卒業する前に行うことができればと考えています。そこでもまた、感謝の気持ちをしっかりと伝えてくれると思っています。

